

子どもの言葉にみる未来

▶ キーワード：子ども、生活、言葉

▶ 研究概要：

戦前・戦後の作文教育を通して、子どもが自らの生活を見つめ、生活に対する認識を深めるには、子どもや子どもの言葉と大人がどのように向きあえばよいのかを研究しています。

▶ どのような共同研究・連携に結びつけられるか？

・子どもとかかわる全ての人　例えば、虹を見たときに子どもは歓声をあげます。この歓声が何を意味しているのか。そして、そのとき大人はどのように関わることができるのか。子どもと言葉をめぐる様々な場面を共有し、言葉をとおして子どもの未来を一緒に考えていければと思います。

▶ 研究者

教授 安部貴洋

専門分野：教育学

3 すべての人に
健康と福祉を



17 パートナースHIPで
目標を達成しよう

